秋田大学産学連携推進機構特任教員（ＵＲＡ）の公募について

秋田大学産学連携推進機構では、以下のとおり特任教員（ＵＲＡ）の公募を行います。

【公募要領】

1	職名及び人数	特任准教授または特任講師または特任助教　１名
2	所属	秋田大学産学連携推進機構
3	任期	３年（５年まで更新可）
4	専門分野	機械工学、電気・電子工学、情報工学のいずれかの分野
5	主な業務内容	研究開発の基礎的段階から応用（出口）までを見据えた包括的な研究支援を行うＵＲＡ(University Research Administrator)として、主に以下の業務に従事する。 （１）Pre-Awardの研究開発支援（競争的資金獲得のための研究開発スキーム立案、情報分析） （２）Post-Awardの研究開発支援（競争的資金獲得後の事業フォロー、研究成果のアウトリーチ（国民との科学・技術対話）、共同研究及び知的財産等のマネジメント） （３）学内外の研究プロジェクトのコーディネーション、プロデュース及びフォロー （４）地域企業の研究開発における課題解決支援 （５）地域の自治体及び商工会等との連携支援 ※上記業務を、産学連携推進機構内の産学連携・共同研究部門および知的財産部門と連携して取り組んで頂きます。
6	応募資格	次の（１）～（５）のいずれにも該当する方。また、（６）に該当する方が望ましい。 （１）ＵＲＡとして、上記業務内容に熱意を持って取り組み、スキルの向上に意欲のある方 （２）Pre-AwardからPost-Awardまで、一貫した研究開発支援ができる方 （３）大学における多様な研究活動が理解でき、知的財産の創出や活用に対する支援の経験がある方 （４）修士号または博士号を有する方、又は同等の知識及び経験を有する方 （５）コミュニケーション能力を有し、協調性をもって業務に取り組める方 （６）外国人研究者と英語でコミュニケーションができる方

7	待遇	勤務条件は、国立大学法人秋田大学職員就業規則による。定年６５歳。
8	募集期間	平成２６年３月２０日(木)まで
9	応募書類	（１）履歴書 （２）応募動機および業務に対する抱負・提案（Ａ４用紙２枚以内） ※抱負・提案は以下の課題について記入して下さい。 ・秋田大学のような地域中規模大学において、ＵＲＡとしてどのように活動するのか。また、秋田大学は、組織として戦略的に研究を推進するためにどのように取り組むべきか。 （３）研究支援・産学連携に係る業務経験（コーディネート経験、技術移転支援経験等）の概要 （４）業績リスト ※論文、学会発表、特許、受賞、報道記事、公募専門分野に関連する実績、その他アピールできる点があれば、記載して下さい。 （５）教育歴及び学会・社会における活動リスト （６）応募者に関する所見をいただける方１名の氏名と連絡先(住所、電話番号、E-mailアドレス) 様式は下記「問い合わせ先」を参照して下さい。
10	選考内容	書類選考及び面接(面接等による旅費、宿泊費等は本人負担)
11	着任時期	平成２６年４月１日以降のできるだけ早い時期
12	問い合わせ先･応募書類送付先	〒010-8502 秋田市手形学園町１番１号 国立大学法人秋田大学　学術研究課　佐藤　陽介 TEL：018-889-3011 FAX：018-837-5356 E-mail：sangaku@jimu.akita-u.ac.jp ※応募書類の様式については上記問い合わせ先までご連絡頂ければ電子データ(Microsoft WordおよびExcel形式)をメールにて送付します。 ※応募書類は、封筒に「産学連携推進機構特任教員応募書類」と朱書きの上、簡易書留郵便にて送付して下さい。 ※応募書類は返却しません。 ※応募書類は平成２６年３月２０日(木)必着です。
13	その他	＊本学では、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行うとともに、女性教員が出産・育児等と研究活動を両立できるよう研究支援員を配置する「研究支援員制度」や、若手女性研究者で学術上優れた研究成果を挙げた研究者を表彰する「優秀女性研究者表彰」等を実施しています。 本学の「男女共同参画の取組み」について詳しくは、 http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/　（男女共同参画の取組み） http://www.akita-u.ac.jp/coloconi/　（男女共同参画推進室コロコニ） をご覧ください。 ＊応募書類により取得する個人情報は、採用者の選考を行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用または情報提供することはありません。